

令和 7（2025）年度

学校推薦型選抜（人間健康科学部 看護学科）試験問題

小論文

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないでください。
- 2 解答はすべて解答用紙に記入してください。
- 3 解答には鉛筆かシャープペンシルを使用してください。
- 4 問題は全部で3ページ、解答用紙は全部で2枚あります。
- 5 試験時間は90分です。
- 6 試験終了後、問題冊子も回収します。
- 7 何か伝えたいことがあるときは挙手してください。

第1問 次の文章を読んで、設問1～2に答えなさい。

僕たちの障害

自分が障害を持っていることを、僕は小さい頃は分かりませんでした。

どうして、自分が障害者だと気づいたのでしょうか。

それは、僕たちは普通と違う所があってそれが困る、とみんなが言ったからです。

しかし、普通の人になることは、僕にはとても難しいことでした。

僕は、今でも、人と会話ができません。声を出して本を読んだり、歌ったりはできるのですが、人と話をしようと言葉が消えてしまうのです。必死の思いで、1～2単語は口に出せることもありますが、その言葉さえも、自分の思いとは逆の意味の場合も多いのです。

また、人に言われたことに対応できないし、精神的に不安定になると、すぐにその場所から走って逃げ出してしまうので、簡単な買い物さえも一人ではできません。

なぜ、僕にはできないの……

悔しくて悲しくて、どうしようもない毎日を送りながら、もし、みんなが僕と同じだったらどうだろう。と考えるようになりました。

自閉症を個性と思ってもらえたら、僕たちは、今よりずっと気持ちが楽になるでしょう。

みんなに迷惑をかけることもあるけれど、僕らも未来に向かって楽しく生きていきたいのです。

僕は、会話はできませんが、幸いにも、訓練で、筆談というコミュニケーション方法を手に入れました。そして、今ではパソコンで、原稿も書けるようになりました。

でも、自閉症の子供の多くは、自分の気持ちを表現する手段を持たないのです。ですから、ご両親でさえも、自分のお子さんが、何を考えているのか全く分からないことも多いと聞いています。

自閉症の人の心の中を僕なりに説明することで、少しでもみんなの助けになることができれば僕は幸せです。

この本を読んで下されば、今よりきっと自閉症の人のことを、あなたの身近な友達のひとりだと思っていただけだと思います。

人は見かけだけでは分かりません。中身を知れば、その人ともっと仲良くなれると思います。

自閉の世界は、みんなから見れば謎だらけです。少しだけ、僕の言葉に耳を傾けてくださいませんか。

そして、僕たちの世界を旅してください。

どうして上手く会話できないのですか？

僕も話せないのはなぜだろうと、ずっと不思議に思っていました。

話したいことは話せず、関係のない言葉は、どんどん勝手に口から出てしまうからです。僕はそれ

が辛くて悲しくて、みんなが簡単に話しているのがうらやましくてしかたありませんでした。

思いはみんなと同じなのに、それを伝える方法が見つからないのです。

僕たちは、自分の体さえ自分の思い通りにならなくて、じっとしていることも、言われた通りに動くこともできず、まるで不良品のロボットを運転しているようなものです。いつもみんなにしかられ、その上弁解もできないなんて、僕は世の中の全ての人に見捨てられたような気持ちでした。

僕たちを見かけだけで判断しないで下さい。どうして話せないのかは分かりませんが、僕たちは話さないのではなく、話せなくて困っているのです。自分の力だけではどうしようもないのです。

自分が何のために生まれたのか、話せない僕はずっと考えていました。

僕は筆談という方法から始めて、現在は、文字盤やパソコンによるコミュニケーション方法を使って、自分の思いを人に伝えられるようになりました。

自分の気持ちを相手に伝えられるということは、自分が人としてこの世界に存在していると自覚できることなのです。話せないということはどういうことなのかということを、自分に置き換えて考えて欲しいのです。

出典：東田直樹「自閉症の僕が跳びはねる理由」角川文庫，3-5 頁，30-31 頁，2016 年より引用，一部改変

設問 1 筆者が社会に伝えたいことは何か、400 字以内で述べなさい。

設問 2 話せないということはどういうことなのかということを、自分に置き換えて考えて欲しいのですと筆者が述べている。話せないということはどういうことなのか、自分に置き換え、あなたの考えを 500 字以内で述べなさい。

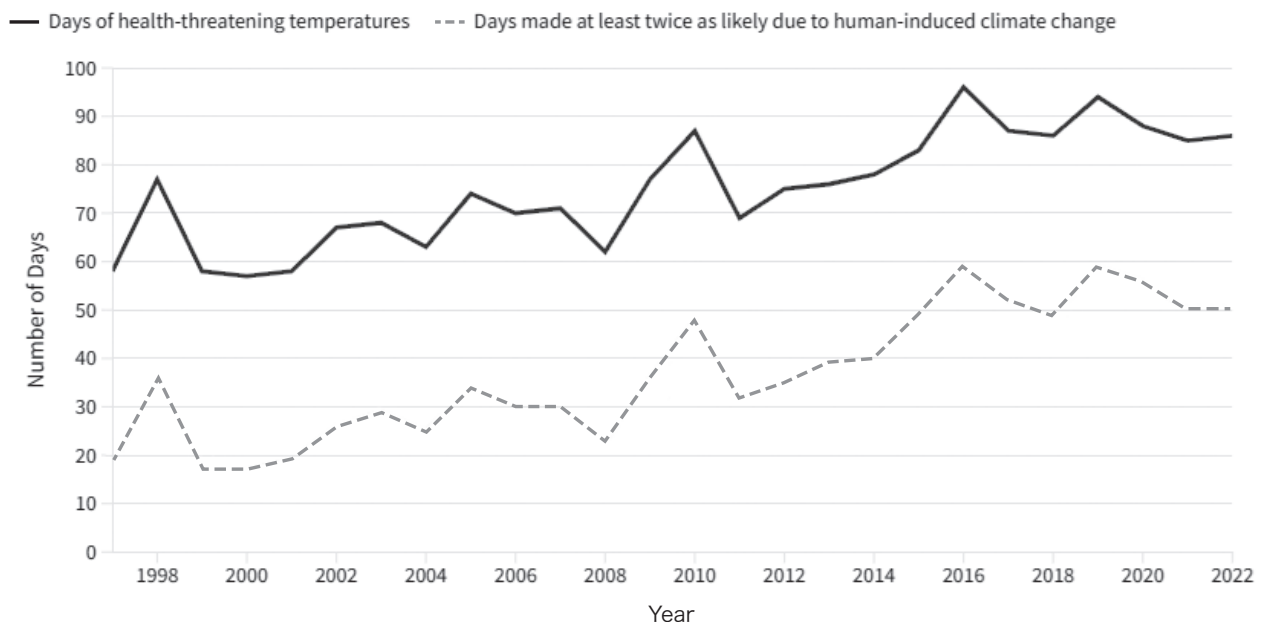
第2問 次の英文を読んで、設問1～2に日本語で答えなさい。

Populations are finding themselves increasingly vulnerable to extreme heat. Exposure to extremes of heat can result in a range of health consequences, including heat stress and heat stroke, worsening heart disease, and acute kidney injury and leads to an increase in all-cause mortality with people aged over 65 particularly vulnerable to these effects.

In 2018-2022, people experienced on average 86 days of health-threatening high temperatures annually. 60% of such temperatures were made more than twice as likely to occur by human-caused climate change.

Health-threatening High Temperatures

Average number of days per year that people were exposed to health-threatening high temperatures and the number of these days that were made at least twice as likely due to human-induced climate change



(注) : vulnerable 「弱く傷つきやすい」 heat stroke 「熱中症」 acute kidney injury 「急性腎臓障害」
mortality 「死亡率」 annually 「毎年」 human-induced 「人為的」

(<https://www.lancetcountdown.org/data-platform/health-hazards-exposures-and-impacts/1-1-health-and-heat/1-1-5-heat-and-sentiment>(2024年7月29日閲覧)より引用, 一部改変)

設問1 英文やグラフから読み取れることを述べなさい。

設問2 英文やグラフから読み取れることに対して、あなたが行うべきことを4つ具体的に挙げなさい。